

令和7年度

第3回

北広島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会

議 事 録

令和7年8月5日(火)

市役所3階 3D会議室

北広島市 財務部 契約管財課

日 時	令和7年8月5日(火)18時00分～19時30分
会 場	市役所3階 3D会議室
出席委員 (敬称略)	天羽 浩 安藤 淳一 小池 隆史 佐藤 秀彦 千葉 直樹 西村 宣彦 山口 規子
欠席委員 (敬称略)	内海 洋 牛田 英哲
事務局	財務部長 高橋 直樹 契約管財課長 花田 秀樹 契約管財課主査 木村 勇人 契約管財課主事 宮本 歩侑 地方公共団体金融機構アドバイザー 川崎 香成
傍 聴 者	なし
会議次第	1 開 会 2 議 事 (1) 次期計画の骨子案について (2) その他 3 閉 会 配布資料 ・次期計画の骨子案について ・北広島市公共施設等総合管理計画(骨子案) ・施設評価案 ・第1・2回北広島市公共施設等総合管理計画策定検討委員会議事録

1 開 会

委員の過半数が出席していることから、委員会は成立していることを確認。

2 議 事

議事録署名委員に佐藤委員、千葉委員を指名

(1) 次期計画の骨子案について

事務局から資料について説明

【意見交換】

- ・施設分野別の方針について、現計画と比較しあまり変わってなく同じような文言が多いような印象を受けるので、もう少し具体的に触れた方が良い
- ・今後の人口減少や財政的な見通しを踏まえた上で施設分野別の方針は記載すべき。
- ・地理的状况(5地区に分かれている)という部分での視点もあって良いと感じる。定性的な評価を実施する際には地域毎の施設需要とかが大きく影響すると考えられる。
- ・一次評価、二次評価の内容はおおむね問題ないと感じる。二次評価の部分が特に難しいと考えられるが地域の声も聞いた上で方針を定めてほしい。
- ・一次評価の数字には表れない部分、例えば利用者数のうち高齢者がどのくらい子どもがどのくらいといったものは二次評価でしっかり拾って分析いただければと思う。
- ・集会施設は老朽化が進行、利用者も減少しているので整理しないといけないが、存廃の議論の中で住民説明は非常に苦労する点かと思う。
- ・他自治体との比較では北広島市は保有量が多くないといった結果となっているが、そこだけ見ると少々楽観的な印象を受ける。ただし、有形固定資産減価償却率を見ると老朽化は進行している状況なので、今後物価高騰や建築費の上昇といった情勢の中で複数の要素を関連付けて計画で見せていくのが必要と考える。
- ・他自治体や北海道との連携といった視点も計画書に記載すべきでは。
- ・庁内の体制はもう少し具体的に記載した方が良いと感じる、一元化の取組をどのように行っているかを見せていく。

(3) その他

安藤委員長から次回素案完成後の12月に予定している検討委員会招集前に1回追加で招集したい旨提案があり委員及び事務局において了承。次回検討委員会については10月下旬から11月上旬を目途とすることとした。

3 閉 会